

主な内容

- ◆議案審議 1・7面
- ◆一般質問 2・3・6・7面
- ◆議会の動向 3面
- ◆市民の皆さんの素朴な疑問に
分かりやすくお答えします 4面
- ◆陳情・意見書 5面
- ◆審議結果一覧表 8面
- ◆9月定例会日程 8面



カルチャーパークのポップアップ噴水で遊ぶ子どもたち (撮影者・別府 綾子さん)

6月定例会

はだのクリーンセンターの 熱源を活用した温浴施設整備

6月定例会は、6月6日から6月28日までの23日間の会期で開催されました。この定例会では、条例の一部改正および工事請負契約の締結など市長提出議案等32件(うち、報告14件、諮問2件)のほか、議提議案1件、委員会提出議案2件を審議しました。

温浴施設の整備に向けた 工事請負契約を締結へ

議案第43号・第44号 工事請負契約の締結について

▼要旨

平成28年5月25日に仮契約したはだのクリーンセンター建設に伴う利便施設新築工事(建築・機械設備)について、請負契約を締結するもの。

本工事は、23年7月、地元自治会、秦野市伊勢原市環境衛生組合および本市の三者で締結した「クリーンセンターの建設及び管理運営に関する協定書」に基づき、はだのクリーンセンターの熱源を活用した利便施設として温浴施設を整備するもの。

付託委員会 総務常任委員会

▼委員会で主な質疑

問 温浴施設の建築面積、駐車場の台数、利用人数の想定は、どのようなか。

答 建物の建築面積は、751・37平方メートル、延べ床面積1395・22平方メートル、駐車場の台数は67台を確保してある。また、利用人数は平日200人、休日400人程度の規模と考えている。

問 料金設定を含め、維持管理費用についての考えはどのようなか。

答 温浴設備の点検および清掃など、さまざまな費用が必要になる

「空家等対策審議会」を設置へ

議案第38号 秦野市附属機関の設置等に関する条例の一部を改正することについて

▼要旨

適切な管理などが行われていない空き家などへの対策を推進する目的で、専門的、第三者的な観点から意見を聴く附属機関として、「空家等対策審議会」を設置するもの。

なお、この条例は、公布の日から施行するもの。

▼付託委員会
総務常任委員会

▼委員会で主な質疑・要望

問 今後、空家対策に関する計画を策定することだが、具体的な内容や策定期間はどのようなか。

答 関係法令では、対象建物の種類や計画期間、特定空き家に対する

と考えているため、施設の稼働率なども想定した中で検討をしている。



熱源の供給元になる「はだのクリーンセンター」

▼採決の結果

委員会 原案可決(賛成多数)
本会議 原案可決(賛成多数)

る措置など、全体で9項目を定めるように規定されている。時期については、平成28年秋ごろを目標に策定していきたい。

要望 特定空き家の認定だけでなく、特定空き家にならない取り組みや、空き家の活用が重要であるため、計画策定においては、「空き家バンク」の創設を含め、審議会できよく議論してほしい。

▼採決の結果
委員会 原案可決(賛成全員)
本会議 原案可決(賛成全員)

永年勤続議員表彰

○高橋文雄議員(勤続35年)

昭和9年生まれ。当選10回。無所属。秦野市議会議長、監査委員、秦野市伊勢原市環境衛生組合議長などを歴任。市内大奈町在住

○吉村慶一議員(勤続20年)

昭和30年生まれ。当選6回。無所属。建設水道常任委員会委員長、文教福祉常任委員会副委員長などを歴任。市内南矢名在住

○風間正子議員(勤続20年)

昭和21年生まれ。当選6回。無所属。秦野市議会議長、監査委員、秦野市伊勢原市環境衛生組合議長などを歴任。市内沢沢三丁目在住



高橋文雄議員



吉村慶一議員



風間正子議員

一般質問



熊本地震の教訓を糧に前へ

民 政 会 阿蘇 佳一

一 選択する未来について

問 ①35億4780万円の補助金が投入される秦野赤十字病院の分娩再開は、②新築移転に関する協定書の締結が、9月まで延長の八木病院の産婦人科開設は、どうか。

答 ①関係機関と連携強化をより一層図り、分娩を中心とした改善を引き出したい。②メインバンクの一つが調整に時間を要しているが、平成29年中の開設を目指す。

二 熊本地震の教訓について
問 ①多くの人が利用する建築物および住宅の耐震化の現状は、②崖崩れの対策工事は、③防災マップの作成は、④テントの備蓄は、⑤感電ブレーカーの設置はどうか。

答 ①本庁舎および消防団車庫4棟が耐震化されていない、住宅の耐震化率は85%。②19カ所のうち14カ所が完了、4カ所が工事施工中。③土砂災害警戒区域に該当する130の自治体に依頼している。④駐車スペースの確保やテントの備蓄などに備える。⑤火災予防活動の中で普及・啓発に努める。

三 パークゴルフについて

問 ①カルチャーパークの陸上競技場周辺への入門的なコースは、②本格的なコースは、どうか。

一般質問は、6月17日、20日および21日の3日間、18人の議員によって行われました。

質問は、教育や災害対策に関するものをはじめ、市政全般にわたり、活発な議論が展開されました。一般質問は、3面、6面、7面にも掲載されています。

(質問者の文責により、質問と答弁の要旨を掲載)



全国1位となった秦野名水「おいしい秦野の水」丹沢の雫」のペットボトル製造工場を市内に

創秦クラブ 相原 學

一 秦野名水の利活用について

問 環境省「名水百選」選抜総選挙において、「おいしい秦野の水」が、おもしろさがすばらしい名水部門で全国1位を獲得したが、秦野名水のブランド力向上のため今後、どのような施策を展開していくのか。

答 秦野名水のロゴマークの使用



分娩業務が休止している秦野赤十字病院

秦野丹沢まつりの課題検証を

自民・新政 小菅 基司

一 秦野丹沢まつりと観光振興について

問 米倉丹後守子供大名行列の廃止や開催日数の縮小などの変更点を、どのように検証していくのか。

答 参加者や関係者などにアンケート調査を実施しており、その結果を基に検証しながら、秦野丹沢まつり実行委員会などで協議する。

要望 イベントが大きく変わる時は、議会に決定事項を伝えるだけでなく、中間報告などをするよう強く要望する。

二 小・中学校等の入学式・卒業式について

問 東京都のように、卒業式、入学式の形式を※一面式に統一するなど、ガイドラインを策定すべきと考えるがどうか。

答 式の形式は、各学校の主体性を尊重していく考えであるが、学習指導要領で定められている儀式的行事の現状について、教育委員会会議で取り上げていく。

三 親学について

問 母子健康手帳の交付を行う、母子保健コーディネーターなどの専門職に、親学アドバイザーの資格を進めていく。

一 待機児童について
問 平成27年4月の待機児童は51人で、28年3月時点では「しづきわ」なども園が完成しても待機児童はゼロにならない。との予測がなされていたが、5月に行われた市長定例記者会見では、カウント方式を変えたことにより4月時点での待機児童数はゼロとの発表がなされた。そのカウント方式とはどのようなものか。



民 政 会 八尋 伸二

方式変更で待機児童ゼロでは意味がない

答 県内19市中11市が採用している方式で、他にも利用可能な保育施設を取得させるべきと考えるが、どうか。

答 妊娠、出産期の切れ目ない支援は、主に親子の愛着形成を促すことに重点を置いているが、担い手となる専門職のスキルアップを図るため、親学アドバイザー資格の取得について、今後、調査・研究を進めていく。

二 福祉関係の事業者は経営が大変厳しいため、施設から出る事業系ごみを家庭系ごみに組み入れることをぜひ検討してほしい。

答 一般廃棄物の処理責任については、家庭系ごみは自治体、事業系ごみは排出した事業者が自らの責任で処理することが法律や条例で定められている。



秦野名水のブランド力向上を(写真は秦野名水ロゴマーク)



日本一おいしい秦野の水のPRは待ったなし

創秦クラブ 加藤 剛

一 教育施策について

問 本市におけるコミュニティ・スクールの現在の状況や今後の展開はどのようか。

答 平成28年6月1日付で西中学校を指定した。歴史、風土を大切にしながら、秦野市らしいコミュニティ・スクールづくりをしたい。

要望 先進校では、特色ある授業が展開されている。広く調査の上、効率よく取り入れてほしい。

二 公衆無線LAN整備について

問 観光、防災、教育の観点から、整備を進めるべきと考えるが、各部署間で連携は取れているのか。

答 それぞれの部署において、整備推進を図っている。関係部署が連携して検討を進めていきたい。



日本一に輝いた「おいしい秦野の水～丹沢の雫～」

自助・共助の呼びかけと熊本地震義援金募金活動を実施

秦野市議会では、平成28年5月24日(火)に市内小田急線4駅において、熊本地震義援金の募金活動を実施しました。多くの皆様の御協力で、94,450円の義援金が集まり、熊本県に送金しました。被災地の1日も早い復旧・復興をお祈りいたします。



通年での待機児童ゼロを目標に



会派の表記について …「自民党・新政クラブ」は、略称として「自民・新政」と表記しています。…6月定例会中に所属していた会派で表記しています。
用語解説 ※一面式…壇壇に向かって、卒業生、在校生、保護者の順に同じ方向で配席する形式のこと。



喫緊の課題であるごみ減量に 新たな施策導入を決断せよ

自民・新政 今井 実

一 ごみの減量と今後の取り組みについて

問 これまで取り組んできたごみ減量や資源化の状況はどのようか
答 平成27年度のごみ総量は、ごみ処理基本計画の推計値を2600トナ上回っており、さらなる排出抑制、資源化が必要と考える。

二 スポーツ振興における小・中

学校と東海大学との連携について
問 スポーツ振興における東海大学との連携、成果はどのようか
答 主な連携は部活動指導協力者派遣事業と運動部活動顧問派遣事業があり、東海大学生の存在が身近な目標となり生徒の技能向上や教員の負担軽減につながっている。

三 エリア拡大は、財政負担の問題

や家庭系ごみの有料化との関係から慎重に検討していきたい。
問 具体的なごみ減量に向けた、新たな取り組みはどのようか
答 二市組合や伊勢原市との協議を進め、廃棄物対策審議会の意見を踏まえながら検討していきたい。

問 夜間戸別収集の今後のエリア拡大についての考えはどのようか
答 エリア拡大は、財政負担の問題や家庭系ごみの有料化との関係から慎重に検討していきたい。



ごみ減量に向けた新たな取り組みを

「地域未来塾」設立を期して 学習支援ボランティアの養成を

無所属 吉村 慶一

一 地域未来塾について

問 「ニッポン一億総活躍プラン」には、「経済的な理由や家庭の事情により、学習が遅れがちな子供を支援するため、大学生や元教員等の地域住民の協力及びICTの活用等による原則無料の学習支援を行う地域未来塾を、平成31年度までに全中学校区の約半分に当たる5000か所に拡充し、高校生への支援も実施する。」との計画になった訳だが、本市の考えはどのようか。
答 子どもの個別学習支援は重要課題の一つである。28年度からコ

ミュニティ・スクールを導入し、学校支援の輪を広げていきたい。
問 そのためには、教育委員会が旗を振り、学習支援ボランティアの人材バンクを作ることが必要と思うが、考えはどのようか
答 学校と教育委員会の両方で知恵を出し、学習支援、学校支援の仕組みづくりを検討していきたい。
意見 全国学力テストの結果からは、正答率による子どもの分布を示すグラフにおいて、成績の良いグループと悪いグループの二つの山がある「フタコプラクダ」の状態がみられる。このことは、学習支援を必要とする子どもが大勢いることを示している。教育委員会

問 「ニッポン一億総活躍プラン」には、「経済的な理由や家庭の事情により、学習が遅れがちな子供を支援するため、大学生や元教員等の地域住民の協力及びICTの活用等による原則無料の学習支援を行う地域未来塾を、平成31年度までに全中学校区の約半分に当たる5000か所に拡充し、高校生への支援も実施する。」との計画になった訳だが、本市の考えはどのようか。
答 子どもの個別学習支援は重要課題の一つである。28年度からコ



市民、業者の経済活性化のため 住宅リフォーム助成を復活せよ

日本共産党 佐藤 文昭

一 環境・都市施策について

問 隔週となつてきている容器包装プラスチックの収集を、伊勢原市と同じ週一回の収集にできないか
答 週一回の収集をする場合、約6400万円の経費がかかると思定されるため、今後のごみ排出量の推移を見ながら研究を行いたい。

二 地球温暖化対策には、太陽光

発電が有効だが、国・県による補助金が削減された。本市では、平成26年度から住宅用スマートエネルギー設備設置費補助金の中に太陽光発電が含まれているが、再生



市長は、経営許可日に売買登記のない 土地がある墓地経営許可を取り消せ

日本共産党 露木 順三

一 平和施策等について

問 日本政府は、唯一の被爆国として、核保有国へ核兵器禁止条約の交渉の先頭に立つべきと考える。また、沖縄県議会で決議された元海兵隊員による女性死体遺棄事件への抗議や、普天間飛行場の閉鎖・撤去などに踏み出すべきと考えるが、市長の考えはどのようか
答 核兵器のない平和な世界の実

現に向けて引き続き努力したい。また、米軍基地に係ることは、国の専権事項と認識しているため発言を控えるが、命が奪われる事件が起こらないことを切に望む。

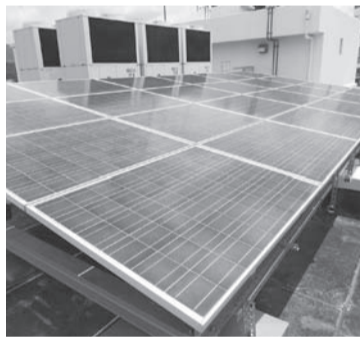
二 公共施設再配置等について

問 公民館使用料値上げ後の市民負担は全コストの3分の1とし人員費も含まれている。地方財政法第27条の4および同施行令第52条に、職員の給与に要する経費を住民に負担転嫁してはならないとある。法律を遵守すべきだがどうか
答 地方財政法に違反していないという解釈で事業を進めている。

三 渋沢丘陵霊園建設等について
問 霊園事業者と土地所有者が締結した土地売買契約の特約条項で、市の墓地等経営許可決定通知書と、県の農地転用許可の交付日が所有権移転日としているが、55筆のうち1筆はその日が売買日と登記されていない。この許可は違法であり取り消すべきだが、どのようか
答 特約条項で、市の許可などがあった日が所有権移転となっており、売買日に誤りはない。



学習支援ボランティアの一層の養成を
(写真は教育庁舎)



太陽光発電設置に対する単独補助制度創設を



市民の健康づくりの場に カルチャーパークの有効活用を

緑水クラブ 高橋 文雄

一 整備されたカルチャーパークの有効活用について

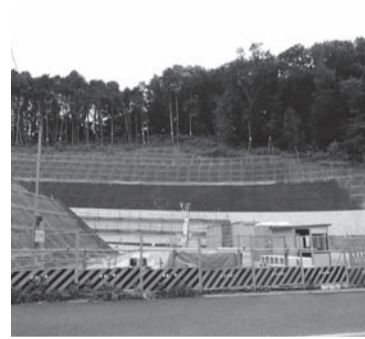
問 平成23年度の再編整備計画着手から28年度までの6年間で約31億円を投入して整備するが、市民の憩いの場、健康づくりの場として、①多くの市民に利用してもらうための方策および国レベルの大会などの誘致は、②通年で花などを楽しむ方策は、どのようか
答 28年度も図書館周辺の園路、水無川対岸のじょうや児童遊園地、第6駐車場など整備予定だが、①市ホームページや広報紙、SNSなどを活用してPRし、プロスポーツやトップスポーツの大会など施設を活用した事業を積極的に展開していきたい。②20年、30年後の樹木の姿、植栽地を想定して植え替えなどを行っていく。

二 落花生栽培の振興について

問 明治時代から栽培されている秦野特産の落花生の①作付面積は、②マルチ栽培と普通栽培の割合は、③栽培指導の態勢は、どのようか
答 ①平成22年度は7・4ヘクタール、27年度は6ヘクタールであり、生産農家同様に減少傾向にある。②多くがマルチ栽培である。③農協による土壌診断、巡回個別指導などに対し支援している。

三 落花生栽培の振興を図り、また、鳥獣被害対策も行ってほしい。

要望 県農業技術センターを活用して落花生栽培の振興を図り、また、鳥獣被害対策も行ってほしい。



渋沢丘陵の霊園建設現場



整備されたカルチャーパークの有効活用を

議会の動向

〇5月

16日(月)・代表者会議
・議員連絡会

〇6月

2日(木)・代表者会議
・議会運営委員会

6日(月)・市議会第2回定例会開会【傍聴者5人】

9日(木)・本会議(議案審議)【傍聴者1人】

・代表者会議
・議会運営委員会

13日(月)・総務常任委員会【傍聴者18人】

14日(火)・文教福祉常任委員会【傍聴者3人】

15日(水)・環境都市常任委員会【傍聴者2人】

17日(金)・本会議(一般質問)【傍聴者16人】

20日(月)・本会議(一般質問)【傍聴者26人】

21日(火)・本会議(一般質問)【傍聴者21人】

28日(火)・議会運営委員会
・市議会第2回定例会閉会【傍聴者12人】

・代表者会議
・議会運営委員会
・議会報編集委員会

29日(水)・秦野市伊勢原市環境衛生組合議会第2回定例会

〇7月

15日(金)・代表者会議
・議員連絡会
・議会運営委員会

〇8月

5日(金)・議会運営委員会
・議会報編集委員会

市民の皆さんの素朴な疑問に 分かりやすくお答えします



そもそも **議案** ってどういう意味?



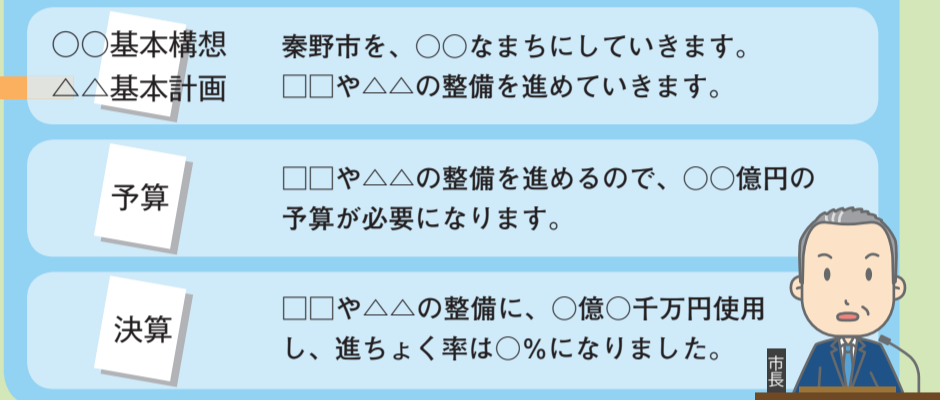
豆知識

- 議案には、市長から提出されるものと、議員または委員会から提出されるものがあります。
- 予算に関する議案は、市長だけが提出することができます。ただし、議員はそれに対する修正案を提出することができます。

議案とは、議会の意思決定 (= 『議決』 といいます) を必要とする市の重要な案件のことを言います。
市が策定する総合計画における基本構想や条例の制定・改正、予算、決算など、提出された **議案** は、すべて議会でチェックした上で、議決します。



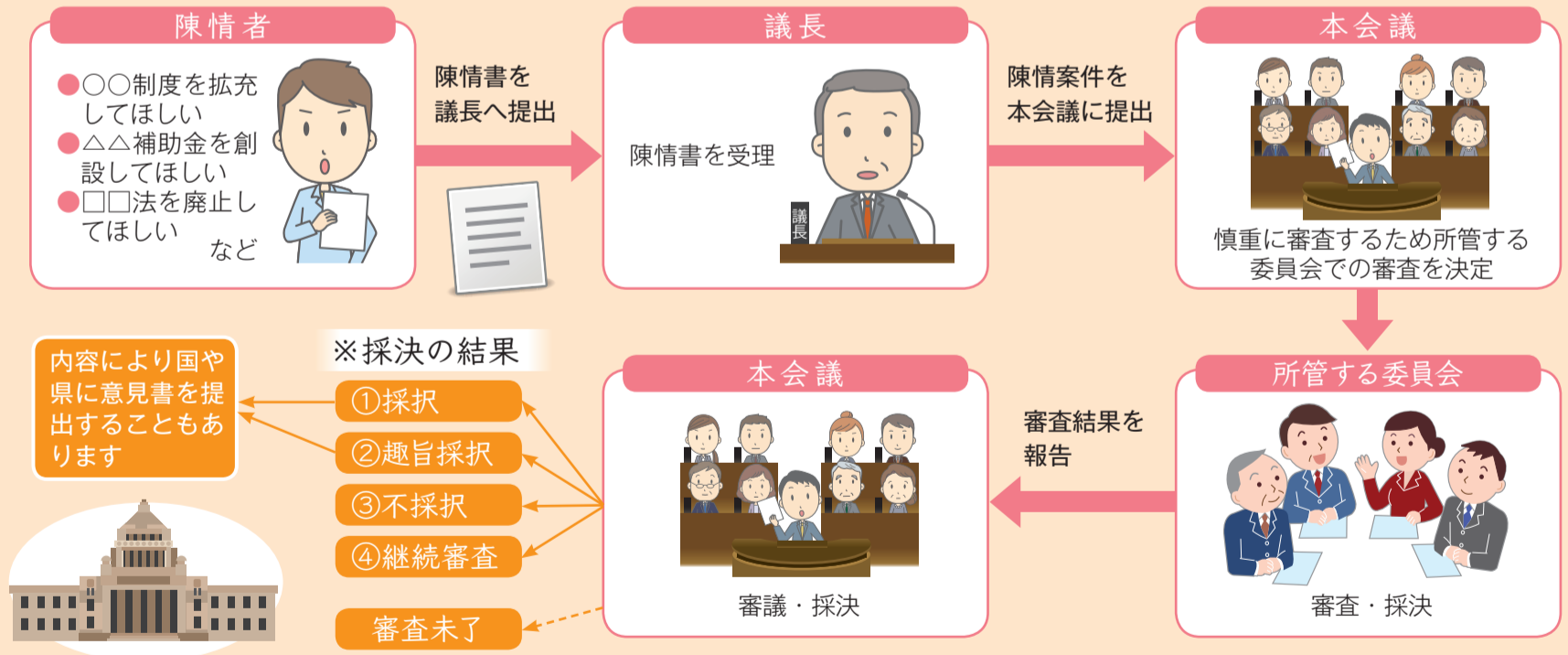
市長提出議案



陳情 ってどのような流れで審査しているの?



陳情とは、国や地方公共団体などが所管する事項について、実情を述べて適切な措置をとるよう議会に要望することを言います。ここでは、陳情を受理した後、採決されるまでどのような流れで取り扱っているかを紹介します。



議案は、すべて議会で審議し、その後、市政に反映され、皆さんの生活をより良くすることにつながっています。子育て、介護、災害対策など、身近な問題も議案として提出されています。

これまでに提出された議案は、市議会のホームページで公開していますので、ぜひご覧ください。

特に、定例会中は、会議の結果などをタイムリーに情報提供できるよう心掛けています。

用語解説

- ※①採択…内容を肯定する議会の意思決定のこと。
- ※②趣旨採択…採択には至らないものの趣旨には賛同できること。
- ※③不採択…実現性に乏しいなどの理由から、採択に賛成する議員が出席議員の過半数に達しないこと。
- ※④継続審査…閉会中も審査を継続すること。
- ※審査未了…審査期間中に、議決に至らず、継続審査にもならないこと。

陳情・意見書

教育を取り巻く環境のさらなる充実を

平28陳情第2号 子供たちに豊かな学びを保障するために、少人数学級の実現、教育予算の増額、義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める陳情

子どもや保護者のニーズに応じたきめ細やかな教育を実現し、豊かな教育環境を整備するため、少人数学級の実現、学級規模の弾力化、教育予算の増額などについて、国に意見書を提出してほしい。

より一層の少人数学級の実現と学級規模の弾力化が必要であり、さらには、ICT教育の推進を含めると、大きな財源が必要となるため、義務教育費国庫負担制度を従前の2分の1まで拡充すべきである。との意見の一致を見た。

▼願 意

▼採決の結果

▼委員会で審査状況

▼採決の結果

▼委員会で審査状況

▼採決の結果

▼委員会で審査状況

▼採決の結果

最低賃金の改定を早期に行い 経済の好循環を実現せよ

平28陳情第5号 神奈川県最低賃金の改定等についての陳情

▼願 意

経済の好循環実現のため、神奈川県最低賃金の諮問・改定を早期に行い、最低賃金引き上げに伴う中小企業・小規模事業者への支援を強化するよう、国に意見書を提出してほしい。

▼付託委員会

環境都市常任委員会

▼委員会で審査状況

国が、一億総活躍国民会議において、最低賃金の引き上げに向け、中小企業・小規模事業者への支援などを行うとしているが、その概要はどのようなか。

地域の実態を踏まえた 最低賃金制度の導入を

平28陳情第6号 神奈川県最低賃金に関する陳情

▼願 意

神奈川県内同一賃金額である最低賃金制度を、地域の実態を踏まえた業種別のきめ細やかな制度とし、地域間の不均衡の是正を図るよう、国や県に意見書を提出してほしい。

▼付託委員会

環境都市常任委員会

▼委員会で審査状況

教育を取り巻く環境のさらなる充実を図るため、少人数学級の実現、教育予算の増額、義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充について、国に意見書を提出するもの。

▼採決の結果

▼委員会で審査状況

▼採決の結果

▼委員会で審査状況

▼採決の結果

▼委員会で審査状況

▼採決の結果

▼委員会で審査状況

▼採決の結果

▼委員会で審査状況

▼採決の結果

▼委員会で審査状況

▼採決の結果

▼委員会で審査状況

▼採決の結果

▼委員会で審査状況

▼採決の結果

▼委員会で審査状況

▼採決の結果

▼委員会で審査状況

▼採決の結果

▼委員会で審査状況

▼採決の結果

平和安全法制整備法及び国際平和支援法の廃止を求める陳情は不採択

平28陳情第4号 平和安全法制整備法及び国際平和支援法の廃止を求める陳情

▼願 意

専守防衛の安全保障政策を180度転換し、また、立憲主義に反することから、平和安全法制整備法および国際平和支援法を廃止するよう、国に意見書を提出してほしい。

▼付託委員会

総務常任委員会

▼委員会で審査状況

本市は、平和の日および市民憲章を制定しており、また、平和都市宣言も行っているが、これらには本市の平和への強い願いが込められている。さらに、元内閣法制局長官などは違憲性を指摘している。

▼採決の結果

▼委員会で審査状況

▼採決の結果

▼委員会で審査状況

▼採決の結果

▼委員会で審査状況

▼採決の結果

▼委員会で審査状況

▼採決の結果

▼委員会で審査状況

▼採決の結果

▼委員会で審査状況

▼採決の結果

▼委員会で審査状況

▼採決の結果

▼委員会で審査状況

▼採決の結果

▼委員会で審査状況

▼採決の結果

▼委員会で審査状況

▼採決の結果

▼委員会で審査状況

▼採決の結果

議場に150インチの大型スクリーンを設置



傍聴席から見た大型スクリーン

9月定例会より議場で提示される資料を大型スクリーンでご覧いただけます

秦野市議会では、議場で一般質問などを行う際、図形やグラフなどの資料を提示し、説明することができますが、傍聴席からは遠く、内容は読み取りにくい状況でした。

そこで大型スクリーンを設置し、質疑の際に使用する図形やグラフなどの資料を表示することで、その趣旨や論点を、傍聴者により分かりやすく伝えられるようにタブレット端末などICT機器の活用を図りました。

これからも、分かりやすく、身近な議会となるよう傍聴環境の改善に取り組んでいきますので、ぜひ傍聴におこしください。

一般質問

(一般質問は2面・3面・7面にも掲載)



教訓を生かした 避難所運営に努めよ

自民・新政 風間 正子

一 地震対策について
熊本地震で課題となった車中泊の避難者や、避難所での高齢者や障害がある人への支援などの対応は重要と考えるがどうか。

答 要配慮者に対し段ボールベッド、ワンタッチ間仕切りや洋式仮設トイレなどの配備を進めており、さらに、避難生活用テントも検討したい。また、地域防災計画を再検証するとともに、総合的な災害危機管理体制の整備を図っていく。

二 避難生活においてインターネットの情報などによる混乱が生じたが、本市の対応はどのようなか。

答 避難者に対して、市からの情報を適宜発信できる体制を整え、情報の混乱を防いでいく。

三 被災者支援に影響する罹災証明の早期発行への取り組みはどのようなか。

答 熊本地震の教訓を踏まえ、災害時の職員行動マニュアルを見直し、



熊本地震の教訓から再検証される地域防災計画

し、専門的知識や経験を有する職員の育成、他市町村や民間団体との連携確保など、体制づくりに努めていく。

要望 避難所運営には、女性の視点が必要になるため、女性相談員などの割合を増やしてほしい。

二 市民ボランティアについて
地域貢献券の利用拡大は、関係部局を巻き込み検討してほしい。地域介護予防活動支援補助金は、ボランティア活動を活性化する効果が期待されるため、制度の周知を積極的に行ってほしい。

施設老朽化が進んでいることから、今後も安心・安全を最優先に、学校現場と一体となって学校施設の改修や修繕に努めていきたい。

三 学校の改修や修繕の予算が不足しており、今後、より一層予算を増額する必要があると考えるがどうか。

答 子どもたちが安全で安心して学ぶことのできる学校施設の環境整備は市長の責務であると認識しており、小・中学校の普通教室棟への空調設備の導入など、近隣の市町に先駆けて取り組んでいる。

また、学校施設は、災害時には広域避難所として地域の防災拠点の役割を担うことになる点も踏まえ、計画的な改修や早期の修繕などに対応して、安心・安全な施設の維持管理に努めたい。

要望 学校の改修や修繕は今後も現場の声を反映した中で予算を増額し、学校施設の環境整備を進めてほしい。



動物虐待解消に向けて 神奈川県との連携強化を

緑水クラブ 横溝 泰世

一 動物愛護に向けた対応策について
飼い主がいない猫や、不適正な猫の飼育により、市民から多くの苦情や相談が寄せられている問題解決のためにガイドライン策定を提案したが、どのようなか。

答 現在、問題解決の過程で協力が不可欠な秦野市獣医師会や動物愛護団体などの意見も取り入れた猫の適正飼育ガイドラインの最終案を取りまとめている。

二 県は、人と動物との調和のとれた共生社会の実現を目指し、動物愛護管理推進計画などを定めているが、法的対応は不十分であると考え、行政の役割を明確にすべきだが、考えはどのようなか。

答 ガイドラインの中で、県と市の役割を明確化し、関係団体との連携も位置づけていく。今後、県と共に動物愛護行政を進めていきたい。

要望 動物愛護団体などの登録制



猫の適正飼育のためのガイドラインを策定中

「住宅等使用状況調査」の中で、空き家所有者における有効活用意向はどのようなか。

答 賃貸住宅として貸し出したいという回答が最も多い。今後は、「空家等対策審議会」などからの意見も取り入れ、空き家の有効活用について検討していきたい。



西公民館の施設改善と 周辺の安全対策に努めよ

創奏クラブ 谷 和雄

一 公共施設の防災対策について
上地区および西地区における避難所施設の耐震化の観点から、特に平成32年度までに完成予定の西中学校体育館と西公民館の複合施設を1日も早く建設してほしいが、今後の見通しはどのようなか。

答 消防署西分署の整備スケジュールを見据えつつ、できる限り早期の整備に取り組む。

要望 西中学校体育館周辺道路の安全対策と西公民館の洋式トイレ

修繕に至急取り組んでほしい。

二 秦野サービスエリア(仮称) スマートインターチェンジを活用した周辺土地利用について
新東名高速道路の供用開始に合わせて企業を誘致するとともに、工業団地を建設すべきと考えるがどうか。

答 工業団地建設に当たっては、新市街地ゾーンにおける都市基盤整備の事業化のめどを立てた上で、市街化区域への編入といった都市計画の手続きを取る必要があるため、それに向けて努力していく。

三 新東名高速道路建設に伴う排水対策について
排水計画では、菖蒲地区および八沢地区の河川に流れ込む水量はこれまでより増加すると考えられるが、具体的な対応策はどのようなか。

答 調整池を作るなど流れ出す水量を調整し、対応していく。

の登山客が鶴巻や秦野、渋沢から登り、帰りは鶴巻温泉で入浴するような誘客策を考えてはどうか。

答 平成27年度は大山ケーブル駅に弘法の里湯の広告看板を設置した。今後、伊勢原市、厚木市と連携した平成大山プロジェクトで、WiFi環境の整備などを行い、ホームページでの情報発信や市外でのキャンペーンをはじめ、地元関係者と連携し、観光客の誘致に取り組みしていく。

要望 本市の観光資源の魅力を見極め、観光産業のさらなる発展のため、観光協会と連携し、秦野ブランドプロジェクトや、はだのブランド推進事業による商品開発や地域資源の活用を努めてほしい。



秦野サービスエリア(仮称)イメージ図

放課後児童ホームの運営と人材確保のために 所管を教育委員会に移管せよ

公明党 野田 毅

一 充実した学童保育について
本市の公立放課後児童ホームの現状と課題はどのようなか。

答 平成28年4月1日時点で27室あり、登録児童数は1155人、5年間で215人増加した。児童数と児童ホームの増加に伴い、支援員の確保が課題となっている。広報紙やハローワークなどの求人募集や、教員を目指す大学生や退職する教員への情報提供などを検討している。

要望 東京都渋谷区のように全児童対応型学童保育を推進してほしい。また、小学校の余裕教室という教育現場を利用する学童保育は教育委員会に移管すべきである。

二 観光振興基本計画について
鶴巻温泉と大山を結び、大山の数の見直しや、浄化槽の災害時マニュアル作成と、上下水道局では新たなBCP策定を進めていく。

三 緊急輸送路の路面下空洞化調査は災害対策として極めて重要であるが、実施の計画はどのようなか。

答 交付金を要望し、平成29年度以降2カ年で調査を実施する。

二 犬猫対策について
犬や猫のふんの苦情が増えているが体制の強化はどのようなか。

答 ガイドラインを策定し、市民の意識啓発を図っていききたい。



広域避難所での飲料水確保と トイレの体制を強化すべき

公明党 山下 博己

一 防災対策について
広域避難所での非常用飲料水貯水槽の設置状況はどのようなか。

答 市内小・中学校と総合体育館23カ所中、9カ所が設置していない。そのうち隣接校にも設置して



広域避難所での飲料水確保

いない所は5カ所ある。

三 緊急遮断弁が設置してないが、3カ所はその設置もしていない。つ起るから分らないため、災害対策を強化すべきであり、早急に緊急遮断弁を設置してほしい。

マンホールトイレは、下水道の被災状況により、すぐに使用できないことが弱点であり、合併処理浄化槽の5カ所の避難所では体制が不明確である。災害時のトイレの行動マニュアルや※BCP策定を進めるべきと考えるがどうか。

答 仮設トイレや簡易トイレなど



大山からの登山客を鶴巻温泉へ

の登山客が鶴巻や秦野、渋沢から登り、帰りは鶴巻温泉で入浴するような誘客策を考えてはどうか。

答 平成27年度は大山ケーブル駅に弘法の里湯の広告看板を設置した。今後、伊勢原市、厚木市と連携した平成大山プロジェクトで、WiFi環境の整備などを行い、ホームページでの情報発信や市外でのキャンペーンをはじめ、地元関係者と連携し、観光客の誘致に取り組みしていく。

用語解説 ※BCP…自然災害など、緊急事態に遭遇した場合において、損害を最小限にとどめ、事業の継続・早期復旧を可能とするためにその方法や手段を取り決めておくこと。



公共施設使用料の値上げ、繰り返しの説明ではなく市民意見を尊重せよ

民 政 会 古木 勝久

一 女性活躍推進法について

問 本市職員は近隣市と比較して、女性課長職が少ないと言われている。管理職選考制度は、女性の活躍の機会を促している。実践型の選考制度を取り入れてはどうか。

答 管理職選考制度は効果を上げていると聞く。今後、実践型の昇任昇格制度も含めて、本市の実態に見合った管理職の登用の在り方について検討していきたい。

二 ふるさと納税について

問 平成27年度の収支状況、寄附金収入、また、27年度中に他の自治体におけるふるさと納税をした個人市民税の額などどのようなか。

答 ふるさと納税収入額1億3800万円、事務コスト7100万円、個人市民税減収額4800万円、1900万円の黒字である。要望 この制度を活用し、市内産業の活性化につながるよう取り組んでほしい。



実践型の管理職選考制度の導入を

災害時に強い防災力を発揮する地域防災マップを作成せよ

緑水クラブ 木村 眞澄

一 熊本地震を踏まえた防災対策について

問 熊本地震では、避難生活の長期化でエコノミークラス症候群などの健康被害が発生しており、地震で倒壊しない住まいの確保が重要だが、本市における旧耐震基準の住宅はどうか。

答 住宅の総戸数約8万2000戸のうち約1万9000戸である。要望 防災情報を共有することで、災害時に適切な対応ができるよう地域の防災マップづくりを推進し、自治会内での啓発を図ってほしい。

問 耐震化を進めるため、啓発活動と合わせ、建物の所有者への支援が必要であるがどうか。

議案審議 (議案審議は1面にも掲載)

大倉高原山の家の明け渡しを求める訴えを提起

議案第47号 訴えの提起について

要旨

本市所有の山小屋「大倉高原山の家」について、賃貸借の相手方が、本市からの解約の申し入れに応じず、任意の立ち退きを拒否したため、裁判所に契約終了の確認と建物の明け渡しを求めて、訴えを提起するもの。

付託委員会

環境都市常任委員会

委員会での主な質疑・要望

問 訴えを提起するに至った経緯はどうか。

答 本市の代表的な観光資源である表丹沢の魅力を生かし、新たな観光資源の創出や誘客につなげることを目的に、平成27年度に大倉高原山の家を解体する予定であったが、賃借人と明け渡しについての話し合いがつかず、任意の立ち退きに感じないと判断した。

要望

事故未然防止策として、交通公園に専門指導員を置き、安全教育の充実と交通マナーの向上に努めてほしい。



熊本地震で倒壊した家屋 (写真は熊本県益城町)



大倉高原山の家

市道433号線上にある急階段にエスカレーターを設置

議案第42号 工事請負契約の締結について

要旨

平成28年5月20日に仮契約した市道433・434号線道路改良および第1号公共下水道大根・鶴巻処理区枝線整備(南矢名2工区)工事について、請負契約を締結するもの。

要旨

本工事は、歩行者の安全性および利便性の向上を図るため、市道433号線線路上にある急階段を、誰もが利用しやすいよう、バリアフリー対応の階段へと改修し、東海大学の協力を得て、上り専用エスカレーターを新たに設置するもの。

委員会での賛成討論

今回の議決に至るまで、相手方と円満に解決ができていない職員力量不足を反省しなければならぬが、裁判以外に他に方法がないということから賛成する。

採決の結果

委員会 原案可決(賛成全員) 本会議 原案可決(賛成全員)

付託委員会

総務常任委員会

委員会での主な質疑

問 契約金額のうちエスカレーター設置に関する費用はどうか。

答 契約金額1億5952万6368円のうち、エスカレーターの設置に関する費用は、1億265万7240円である。なお、その費用は、東海大学から寄附を受けるとなっている。

問 エスカレーターは、市が維持管理することだが、主な利用者は東海大学生であるため、維持管理費用を東海大学に負担してもらうことはできないか。

答 公道上に設置するため、東海大学が維持管理費用を負担することは困難であるが、東海大学との提携事業を行っていることも踏まえ、どのような形で協力が得られるのか、関係部署と連携し、確認をしていきたい。

採決の結果

委員会 原案可決(賛成全員) 本会議 原案可決(賛成全員)

人権擁護委員に沼田氏・石岡氏を推薦

沼田良雄委員および石岡正行委員の任期が平成28年9月30日に満了することに伴い、沼田委員および石岡委員を再び推薦するもの。沼田氏は、昭和21年生まれ。平成19年から現職。石岡氏は、昭和23年生まれ。平成22年から現職。

採決の結果

委員会 原案可決(賛成全員) 本会議 原案可決(賛成全員)



エスカレーターが設置される急階段

議会等役職構成および会派の一部に変更がありました。

議会等役職構成一覧 (◎委員長 ○副委員長) 平成28年7月15日現在

Table with columns for position (議長, 副議長, 総務, etc.) and names of council members.

会派一覧 (○会派代表) 平成28年7月6日現在

Table with columns for party name (自民党・新政クラブ, 民政会, etc.) and names of representatives.

<6月定例会の審議結果一覧表>

○賛成 ●反対 -退席 (川口 薫議長は採決に加わりません)

Table with columns for item number, item name, decision result, and individual member votes (Self-Democratic Party, Civic Party, etc.).

報告案件 (14 件)

平成 27 年度秦野市一般会計継続費繰越計算書/平成 27 年度秦野市一般会計繰越明許費繰越計算書/平成 27 年度秦野市一般会計事故繰越し繰越計算書/平成 27 年度秦野市水道事業会計予算繰越計算書/平成 27 年度秦野市下水道事業特別会計継続費繰越計算書/平成 27 年度秦野市下水道事業特別会計事故繰越し繰越計算書/秦野市土地開発公社の経営状況について/公益財団法人秦野市スポーツ協会の経営状況について/一般財団法人秦野市学校保全公社の経営状況について/専決処分報告について(市道の管理瑕疵に係る損害賠償)/専決処分の報告について(工事委託に関する協定の変更)/専決処分の報告について(秦野市実費弁償に関する条例の一部を改正する条例)/専決処分の報告について(秦野市建築基準条例の一部を改正する条例)



毎日暑い日が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。6月定例会では、18人の議員による一般質問が3日間、にわたり行われました。活発な質疑が行われました。今後も読みやすく、親しまれる「議会だより」を目指してまいりますので、引き続きご愛読いただきますようお願い申し上げます。

編集後記

9月定例会日程
9月 5日(月) 午前 9時 本会議(開会・提案説明)
7日(水) // 本会議(議案審議)
12日(月) 午前 9時 決算特別委員会(総括質疑・歳入審査)
13日(火) // 決算特別委員会(総務分科会)
14日(水) // 決算特別委員会(文教福祉分科会)
15日(木) // 決算特別委員会(環境都市分科会)
20日(火) 午前 9時 30分 総務常任委員会
21日(水) // 文教福祉常任委員会
23日(金) // 環境都市常任委員会
26日(月) // 議会運営委員会(審査事件がある場合に開催)
27日(火) 午前 9時 本会議(一般質問)
28日(水) // 本会議(一般質問)
29日(木) // 本会議(一般質問)
10月 5日(水) 午前 9時 30分 決算特別委員会(座長報告・委員会採決)
特別委員会閉会后 本会議(委員長報告・議案審議・閉会)

◆次号の議会だより(11月中旬の日曜日発行予定)では、9月定例会の概要などをお知らせします。